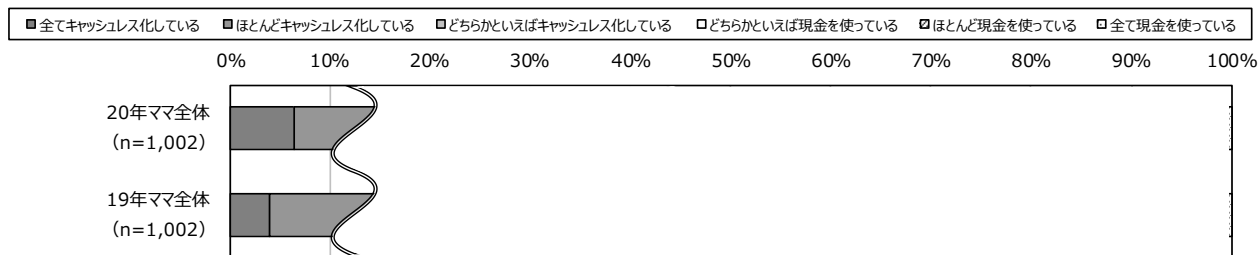


2-1 自身のキャッシュレス化の現状

▶ キャッシュレス派は〇〇%

- ・ 「キャッシュレス・計」は、2019年と比べ、〇〇ポイント以上上昇している。
- ・ 世帯年収が高いほど、キャッシュレス化が進行している。
- ・ また、テレワーク実施者では、キャッシュレス化している傾向が強い。

■ 自身の支払い手段の現状のキャッシュレス化度 [全体/単一回答]



	n	キャッシュレス・計			現金・計			小計	
		全てキャッシュレス化している	ほとんどキャッシュレス化している	どちらかといえばキャッシュレス化している	どちらかといえば現金を使っている	ほとんど現金を使っている	全て現金を使っている	キャッシュレス・計	現金・計
20年ママ全体	1,002	6.4							
回答者年齢									
20～29歳	169	3.6							
30～39歳	756	6.7							
40～49歳	77	9.7							
居住エリア									
北海道・東北	114								
関東 (1都3県除く)	54								
関東 (1都3県)	285								
中部	65	7.7							
東海	118	8.5							
近畿	163	6.7							
中国・四国	89	4.5							
九州・沖縄	114	0.9							
東京23区・政令指定都市	327	7.7							
それ以外の市町村	675	7.7							
世帯年収									
300万円未満	67								
300～500万円未満	288								
500～700万円未満	348	7.2							
700～1000万円未満	218	6.4							
1000万円以上	81	7.4							
回答者職業									
有職者	464	6.0							
正社員	211	6.6							
非正規雇用	232	5.7							
産休・育休中	91								
専業主婦	447								
子ども人数									
1人	428								
2人以上	574	7.2							
第1子年齢									
9ヶ月～2歳	244	6.6							
3～5歳	325	4.3							
6～9歳	433	7.9							
自身のテレワーク状況									
テレワーク実施	101	6.9							
テレワーク非実施	334	5.7							
夫のテレワーク状況									
テレワーク実施	124	11.3							
テレワーク非実施	656	6.9							
19年ママ全体	1,002	3.6							

N≥30かつ20年ママ全体より10ポイント以上 ■高い ■低い

(%)